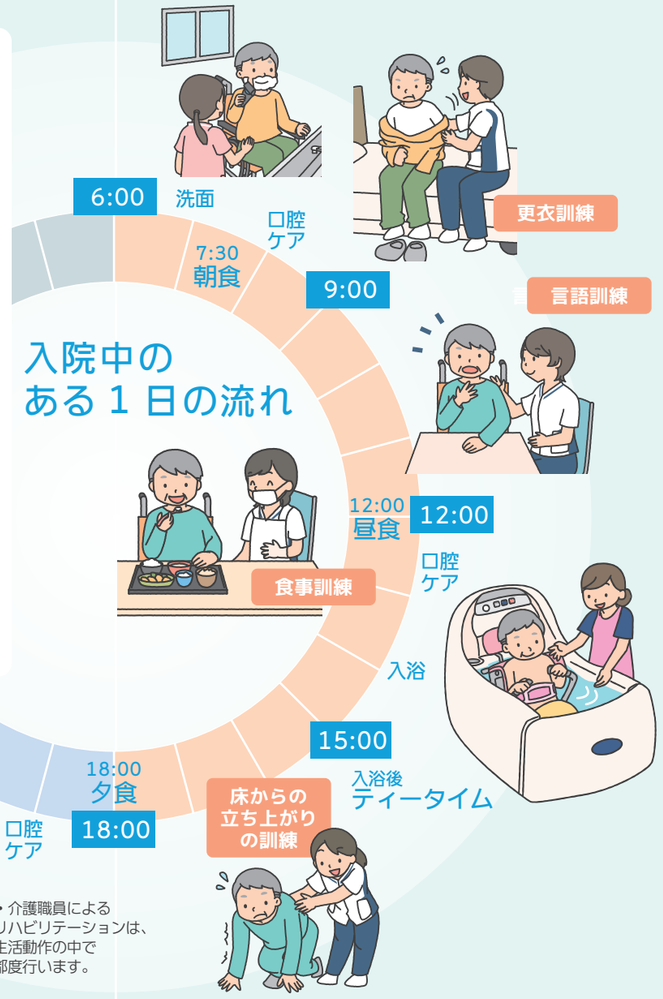
生活そのものがリハビリです

	患者さん・ご家族	病棟スタッフ
入院中		

クリニカルパス

入院中のリハビリや治療の予定を説明するため、入院中の予定をスケジュール表のようにまとめた計画表です。
クリニカルパスを基に、自宅での生活をイメージしながらリハビリを進めていきます。

クリニカルパス　患者さん用
（脳卒中・屋内歩行自立コース）



退院後の生活をサポートするイベント

※ 感染対策のため、オンライン開催等となっている場合があります。

月４回
西リハ家族教室

入院患者さんのご家族を対象に、退院後の健康管理や介助の方法、介護保険についてなどのお話をします。

２カ月に１回
メイプルクラブ

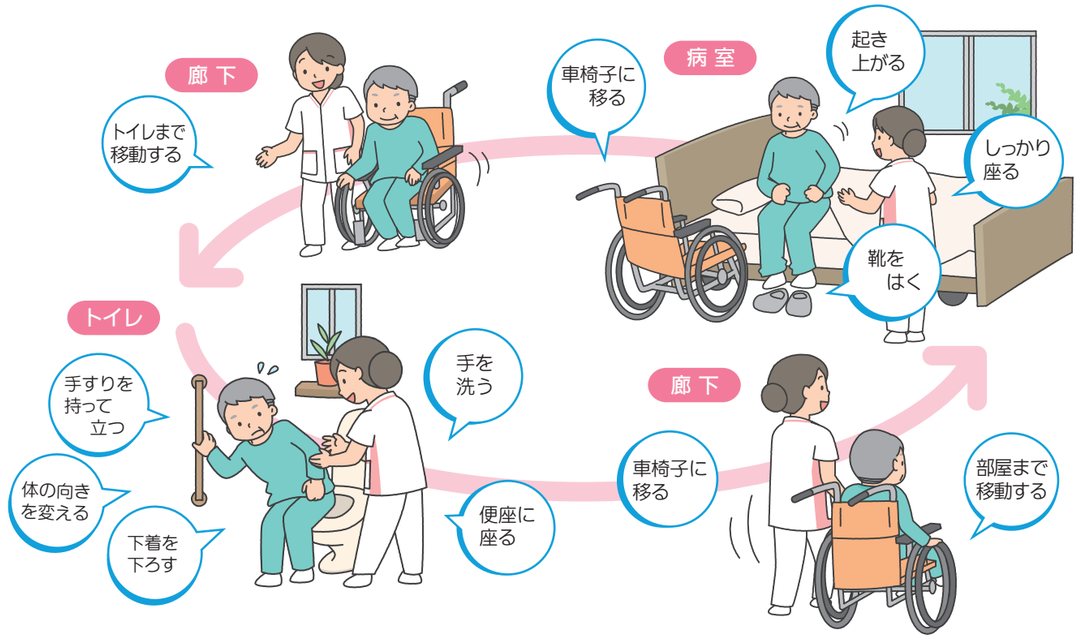
失語症の入院患者さん・ご家族の皆さんと、退院されご家庭で生活されている皆さんとの交流の場です。

患者さん・ご家族が行うリハビリです

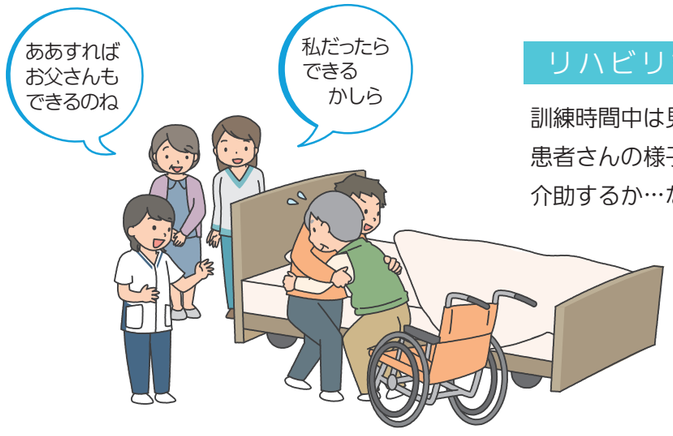
自宅退院へ向けての目標の目安

- １人でトイレに行けること
- 家族とコミュニケーションがとれること
- 口から食べられること

たとえば、「トイレに行く」という動作１つをとっても、実際にはこのような部分的な動作・一続きの動作を繰り返し練習する必要があります。このため、病院施設全体をさまざまな訓練の場所として使います。



患者さんは日々の生活・訓練の中でリハビリを行います。
また、ご家族の皆さんにも、さまざまな場面を通してリハビリに参加していただきます。



リハビリ訓練の見学・介助方法の練習

訓練時間中は見学が可能です。
患者さんの様子、職員の介助の様子、自分だったらどう介助するか…などを考えながら見学してください。
また、介助指導の際は、スタッフが介助方法をお伝えしますので、一緒に練習を行いましょう。